

自殺予防をテーマとした社会福祉士県士会の交流集会

この度、東京社会福祉士会自殺予防ソーシャルワーク委員会では、「自殺予防をテーマとする全国の社会福祉士県士会との交流集会：自殺予防の視点を意識したソーシャルワーク実践を考える」を開催させていただくこととなりました。

2022年10月に自殺総合対策大綱が見直されました。本交流集会は、自殺予防対策の新たな5年間に向け、ソーシャルワーカーとしてのこれまでの実践を振り返り、今後の展望について全国の皆さまと情報交換・意見交換をさせていただくことを目的としております。

また今回は特別に、川崎市総合リハビリテーション推進センター竹島正様、全国自死遺族連絡協会田中幸子様・齋藤智恵子様に話題提供をいただけることとなりました。本研究集会では、自殺予防と遺族支援についての貴重なお話が伺えるとともに、自殺予防に関心を寄せる全国の社会福祉士の皆様と交流できる機会となります。

非会員の方でもご参加いただけます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ご参加申込みは、2月20日（月）までに、下記URLもしくはQRコードよりGoogle Formでお申し込みください。お申込みいただいた方には、2月23日（木）頃に当日のご案内をメールにてお送りさせていただきます。

日時：令和5年2月25日（土）10：00～12：30

場所：オンライン（ZOOM）

参加費：無料

【プログラム】

■開会挨拶

■第一部 話題提供①

- ・ 新たな大綱の改訂ポイントと今後の自殺予防対策、社会福祉士に期待すること（川崎市総合リハビリテーション推進センター所長 竹島正氏）
- ・ 遺族支援における社会福祉士との連携の実際と社会福祉士に期待すること（全国自死遺族連絡協会 田中幸子様・齋藤智恵子様）

■第二部 話題提供② 社会福祉士や会としての自殺予防への取組や課題・展望（仮題）

■第三部 情報・意見交換

■閉会挨拶



【申込フォーム】 <https://forms.gle/9RQKTgSVbqHG5zxL9>

【問い合わせ】

東京社会福祉士会自殺予防ソーシャルワーク委員会委員長 小高真美

m_kodaka@musashino-u.ac.jp

主催：東京社会福祉士会自殺予防ソーシャルワーク委員会

後援：日本社会福祉士会（予定）